



松原 満里子 《ベルゲンの遠景（ノルウェー）》2015（平成27）年、木版多色刷、和紙

鹿沼ゆかりの版画家

松原 満里子 展

2020.

10.3(土) ▶ **11.8**(日)

会 場 鹿沼市立川上澄生美術館 1階展示ホール（入場無料）

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 月曜日、11月4日(水)

作家の
在館日

10.3(土)、10.4(日) 14:00～16:00

松原満里子氏が展覧会会場にいらっしゃいます。

◆版画によせる思い(作者のことば)

此の度、鹿沼市立川上澄生美術館で展示させていただく機会を得、とても光栄に思っています。関係者の皆様に感謝申し上げます。

私は平成2年に大病を患い、3年の療養の後、^{ようや}漸く健康にも自信が持てる様になった時、「賀状は木版画で」と思い立ったのです。丁度、そんな折、池田憲雄先生の木版画教室のことを知り、即、入会しました。小さい頃から絵を画くのが好きだったので、簡単に出来ると思っていたのですが、始めてみると、版画の奥深さを感じ、魅かれていきました。

その後、妹と海外旅行に出掛ける様になると、行く先々で、見るものすべてに感動し、これを版画にして残したいと思うようになり、現在に至って居ります。

これからも、仲間の皆様と切磋琢磨し合い制作を楽しんでいきたいと思っております。

◆^{まつばら}松原 ^{まりこ}満里子 略歴

埼玉県さいたま市に生まれる	2012年	日本版画院 宮川賞 受賞
1993年 版画家 池田憲雄先生に指導を受ける	2014年	日本版画院 道賞 受賞
1994年 版画「白峰会」に入会	2015年	日本版画院 同人に推挙
2007年 日本版画院展初出品、ニュートン賞 受賞	2017年	日本版画院 下野新聞社賞 受賞
2008年 版画二人展(鹿沼市立川上澄生美術館)	現在	日本版画院 同人、 版画「白峰会」 会員
2009年 日本版画院 院友推薦		

◆ 出品作品リスト

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)
1	エズの村(フランス)	2003(平成15)年	木版多色刷、和紙	53.0×37.5
2	ポルトの街並み(ポルトガル)	2005(平成17)年	木版多色刷、和紙	50.0×64.8
3	カレル橋より(チェコ)	2007(平成19)年	木版多色刷、和紙	65.0×49.5
4	運河沿の建物(ベルギー)	2008(平成20)年	木版多色刷、和紙	49.5×65.0
5	悠久の地Ⅰ(エジプト)	2009(平成21)年	木版多色刷、和紙	65.0×50.0
6	ハマムのある町 サフランボルⅠ(トルコ)	2010(平成22)年	木版多色刷、和紙	65.0×50.0
7	断崖にそびえる古城Ⅰ (スロベニア)	2011(平成23)年	木版多色刷、和紙	50.0×64.7
8	遺された石臼(南イタリア)	2012(平成24)年	木版多色刷、和紙	50.0×64.5
9	IPPOTON 通り(ギリシャ)	2014(平成26)年	木版多色刷、和紙	64.0×48.5
10	ベルゲンの遠景(ノルウェー)	2015(平成27)年	木版多色刷、和紙	50.0×64.5
11	ハイデルベルグ(ドイツ)	2016(平成28)年	木版多色刷、和紙	64.0×50.0
12	サントリーニ島の黄昏 (ギリシャ)	2017(平成29)年	木版多色刷、和紙	47.0×65.0
13	古城(ベルギー)	2018(平成30)年	木版多色刷、和紙	48.0×64.5
14	フィヨルド(ノルウェー)	2019(令和元)年	木版多色刷、和紙	48.5×64.5

※出品作品は一部変更となる場合がございます。